

伊賀市「事務事業評価」結果総括シート(2次評価シート)

(1)政策	コード	名称
	7	(2)災害や火災に備える安全なまちづくり

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	16	火事が起こらず、急病人がスムーズに搬送される。
	16	火災を防ぎ、市民の命を救う			

(4)評価実施年度	平成 19 年度
-----------	----------

(5)評価責任者職名	消防長
------------	-----

(6)評価責任者氏名	山崎 和憲
------------	-------

(7)評価者	
--------	--

(9) 継続・ 新規 (19.20. 21.22)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13) 投入 人員 (人)	主な成果(新規事業の場合は目標)			(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	1次評価結果					
					H18 決算額	H19 予算額・ 補正要 求額	H20 要求 見込額		(14)指標名	指標の数値				個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
										(15) 17年度	(16) 18年度			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		

20・新規	6014	国庫消防施設整備事業	220100	消防総務課	-	-	37,600	0.5	各消防車両の更新整備率			%			4	4	—	4	A	—
19・新規・当初	0067	防災基盤消防車両等整備事業	220100	消防総務課	-	37,100	21,600	0.5	各消防車両の更新整備率	H19で73	H20で73	%			4	4	—	4	A	—
継続	0876	国補消防施設耐震性防火水槽整備事業	220300	消防救急課	24,275	30,420	36,420	0.1	消防水利の充足率	70.41	71.1	%			4	4	4	3	A	拡大
継続	877-1	防災基盤耐震性防火水槽整備事業	220300	消防救急課	41,772	35,520	47,120	0.1	消防水利の充足率	70.41	71.1	%			4	4	4	3	A	拡大
継続	0871	消防職員研修経費	220100	消防総務課	11,867	12,798	20,940	0.3	救急救命士資格取得者	35.2	37	%				4	3	4	A	現状維持
継続	0878	市単消防施設整備事業	220300	消防救急課	13,832	32,845	38,992	0.2	施設の修繕数(ポンプ庫等)	3	12	件			4	4	4	3	A	現状維持
継続	877-2	防災基盤消防団車両等整備事業	220300	消防救急課	15,977	11,480	22,094	0.1	消防団車両等の整備数	70.17	71.92	%			4	4	4	3	A	現状維持

全 7 事業

2次評価								(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先度 区分	(31) 方向性	(32) 方向性の評価について	

無	—	—	無	—	1G	a	老朽化する消防車両の更新を図り機動力と各種災害に万全に対応する。		
無	—	—	無	—	1G	a	老朽化する消防車両の更新を図り機動力と各種災害に万全に対応する。		
無	—	—	無	—	1G	a	水利低充足地域に防火水槽等を設置し大規模災害に備える。		
無	—	—	無	—	1G	a	水利低充足地域に防火水槽等を設置し大規模災害に備える。		
無	—	—	無	—	2G	b	救命のため高度化する救急救命に対応する救命士等の育成増強を図る。		
無	—	—	無	—	3G	c	消防団組織の適正配置計画によりポンプ庫等の適正数を図る。		
無	—	—	無	—	4G	c	災害に対応する消防団車両等の機動化により適正配置計画を図る。		